

# 「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入事業」の支援事業者に係る 公募型プロポーザル基本方針

## 1 事業の目的

桑名市は、2050年までに本市からの二酸化炭素排出実質ゼロを目指すため、令和3年3月にゼロカーボンシティ宣言を行いました。

このたび、家庭用太陽光発電システム及び太陽光発電システムに接続する蓄電池設備の更なる普及拡大を図るため、太陽光発電システム等の共同購入を希望する市民（以下「購入希望者」という。）を募り、スケールメリットを活かした価格低減を促すことで、太陽光発電システム等の設置を後押しする「太陽光発電及び蓄電池設備の共同購入事業」（以下「本事業」という。）を実施します。

## 2 プロポーザル方式採用理由

本事業は、支援事業者が購入希望者を募り、スケールメリットを活かして、太陽光発電・蓄電池設備を通常よりも安い費用で導入することができる取組みです。

そのため、民間事業者等の創造力、発想、取組み体制等の提案等により支援事業者を決定するプロポーザル方式を採用することが適切であると考えます。

## 3 期待される効果

本事業を実施することで期待される効果としては、民間事業者等の創造力、発想、取組み体制等の提案等により、ゼロカーボンシティの実現に寄与する家庭用太陽光発電システム及び太陽光発電システムに接続する蓄電池設備の更なる普及拡大とともに、スケールメリットを活かした事業費の節減や環境に対する市民の意識向上などが期待されます。

## 4 事業スケジュール

- ・公募要領の発表・受付開始 1/28
- ・質問受付期間 1/28～2/8
- ・質問回答日 2/15（予定）
- ・参加表明書受付期間 1/28～2/22
- ・プロポーザル参加要請書の通知 2/25（予定）
- ・企画提案書受付期間 2/25～3/16
- ・審査実施日 3月中旬（予定）
- ・事業者の決定 3月下旬（予定）
- ・協定締結日 3月下旬（予定）

## 5 審査方法

審査委員会を設置し、企画提案書の内容とプレゼンテーション等により、知見、考え方、企画力、価格等について総合的に判断し、支援事業者を決定します。